

知的・発達障害のある人向け

障害基礎年金学習会

# 「教えて!障害基礎年金」

全国手をつなぐ育成会作成プログラム

実施日時: 2024年1月13日(土) 10:00~12:00

場 所: 尼崎市小田南生涯学習プラザ 3階ホールにて

参加者: 61名



一般社団法人

尼崎市手をつなぐ育成会

## 団体の概要

【設 立】 1959年(昭和34年)

【会員数】 372名

尼崎市内の知的障害や自閉症の子どもを持つ家族の会。

障害者福祉の充実や教育の向上に寄与することを会の目的とし、  
権利擁護・保護者等への研修、啓発などの活動を行っている。

障害の有無に関わらず、すべての人がその人らしく暮らせる  
「共生社会」を実現することを目指している

### 実施目的

理解促進啓発・研修

障害基礎年金は、成人を迎えた障害者の生活を支える貴重な収入源であるが、個人が自ら手を挙げて申請しなければならない。障害福祉サービスと異なり、なじみがなく、事前知識と事前準備がないと申請も受給も困難。

特別支援学校以外の学校に通う人には届きにくい情報である現実を踏まえ、今回、市教育委員会による後援を依頼し、市内の小中学校支援学級在籍の生徒や、就労移行支援事業所などに広報。正しく受給するための知識を学ぶ機会を広く増やした。

障害者の所得補償としての権利を護っていくために実施した。

### 実施内容

全国手をつなぐ育成会が作成したプログラムを活用。

まず、専門家（社会保険労務士と筑波大学教授）による年金制度の基本的なしくみや、障害基礎年金についての解説をDVDで視聴。

そして後半は、現在、子が受給中の申請経験者（親）によって、手続きの流れ、事前に準備しておくことや申請書類について、説明を行った。

実際に使われている書類を配布し、分かりやすく伝えた。

### アンケートより

とても分かりやすかった・・・24    分かりやすかった・・・6    普通・・・1  
少し分かりにくかった・・・0    分かりにくかった・・・0

- ・とても分かりやすく勉強になりました。学校からチラシをもらってきてくれて良かった。またチラシ等配ってほしい。将来を考える良いきっかけになりました。
- ・障害基礎年金は「恩恵」ではなく「権利」という言葉が印象に残った。
- ・全く知識がなかったので、とても助かりました。
- ・一般就労でも年金がもらえることを知らなかった。
- ・まだ小学生の子どもですが、とても勉強になりました。自分でも調べて準備しようという気持ちになりました。
- ・20歳の前の準備、特に診断書を書いてもらう医師探しと、これまでの育成記録をまとめておくことは忘れないようにしようと思う。
- ・有期認定があること。知的の場合は永久認定だと思っていたので少しびっくりした。

